

汽水域国際シンポジウム2007のご案内

汽水域の再生とその持続可能性 - 宍道湖・中海の賢明な利用にむけて -

International Symposium on the Restoration and Sustainability
of Estuaries and Coastal Lagoons
- Towards the Wise Use of Lakes Shinji and Nakaumi -

January 26-28, 2007 Matsue, JAPAN

主催：汽水域国際シンポジウム2007実行委員会・島根大学汽水域研究センター・
島根大学汽水域重点プロジェクト

開催主旨：

40年に及ぶ干拓・淡水化事業が中止となった宍道湖・中海では、劣化した湖沼生態系の再生が急務となっています。集水域の水環境は徐々に改善され、沿岸帯の修復も開始されています。さらに、2005年秋には両湖ともにラムサール条約の登録湿地となり、美しく豊かな汽水環境を後世に引き継ぐための新たな展開が期待されています。

今回のシンポジウムでは、インド、タイ、ニュージーランドから研究者を招いて、チリカ湖、ソクラー湖、パウアハタヌイ河口域での再生に関する事例をお聞きするとともに、宍道湖・中海の保全・再生を目指している島根・鳥取両県の地域の方々やNPO、企業、行政の方々にそれぞれの活動について報告していただき、さらに島根大学で進めている「汽水域の自然・環境再生研究拠点形成プロジェクト」の研究結果の発表を行います。

宍道湖・中海の保全・再生と賢明な利用のための活動や調査を進めている様々な主体が一堂に会するこのシンポジウムをきっかけに、宍道湖・中海の保全・再生と賢明な利用のための協働が進み、島根・鳥取両県の一層の連携が深まることを期待します。

日程：

2007年1月26日（金）宍道湖・中海バス見学（参加については別途募集します）

2007年1月27日（土）公開シンポジウム（同時通訳付）

研究発表・事例報告（ポスター発表）、企業展示

2007年1月28日（日）公開シンポジウム

研究発表・事例報告（ポスター発表）、企業展示

会場：くにびきメッセ国際会議場（松江市）

参加費（資料代）：1,000円（当日申し受けます）

参加には事前申し込みが必要です。詳しくは裏面をご覧ください。

汽水域国際シンポジウム2007のスケジュール

1月27日(土)

9:00- 受付開始

9:00-10:00 ポスター発表及び企業展示準備

10:00-11:30 ポスター発表・展示

11:30-12:30 昼休み

12:30-13:00 開会式(学長挨拶, 副学長挨拶, 実行委員長挨拶)

13:00-14:00

基調講演(前チリカ開発公社代表(インド) Ajit Pattnaik)

「湖と沿岸域のプロセスと地域住民の活動を統合した沿岸域ウェットランドの再生と持続的な管理 - チリカ湖の事例 - 」

14:00-15:00

招待講演1(ソクラー大学自然資源学部準教授(タイ) Chanchai Thanawood)

「ソクラー湖における土地利用の変化とその影響」

招待講演2(地質・核科学研究所チームリーダー(ニュージーランド) Karyne Rogers)

「ニュージーランドにおける河口域の効果的な再生のための法令と指針の概要」

15:00-15:15 休憩

15:15-16:45 汽水域重点プロジェクト発表パート1

16:45-17:00 休憩

17:00-18:00 汽水域重点プロジェクト発表パート2

18:30-20:30 懇親会

1月28日(日)

9:00- 受付開始

9:30-11:30 企業口頭発表

11:30-12:30 ポスター発表・展示

12:30-13:30 昼休み

13:30-15:30 島根・鳥取両県の多様な主体による賢明な利用の事例報告(NPO, 漁協, 自治体研究所, 環境省などを予定)

15:30-15:45 閉会式(実行委員長挨拶)

実行委員会:

國井秀伸(委員長, 島根大学汽水域研究センター) 野中資博(島根大学生物資源科学部) 石賀裕明(島根大学総合理工学部) 湯浅文司(国土交通省出雲河川事務所) 板倉宏文(島根県環境生活部) 越川敏樹(島根県立宍道湖自然館) 田中伸和(島根県水産技術センター) 南條吉之(鳥取県衛生環境研究所) 三木文貴(鳥取県総務部)

一般の参加申し込みについては, 氏名(フリガナ)・連絡先住所・電話番号・Fax 番号・E-mail アドレス・懇親会(会費 5,000 円程度)への参加希望の有無について, メールあるいは Fax にて下記宛お知らせ下さい。発表申し込みは別途案内します。詳しくは <http://www.kisuiiki.shimane-u.ac.jp> を参照願います。

E-mail:kisui@soc.shimane-u.ac.jp Fax:0852(32)6099